

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	基準を満たし、チーム分けをして活動するなど工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	基準を満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	0	0	入口はスロープ、トイレには手すりを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0	MTGを行い、支援の振り返りを行ったり、支援目標に沿って活動計画を立てている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	年1回の評価を実施、面談にて振り返りを行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	保護者面談を行い、振り返りを行った。HPIにて閲覧可能。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	1	活動について上長が確認を行っている。児発管MTGを行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	月1回の内部研修をしている。外部研修にも参加。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	送迎時や面談時にヒアリングを行い、情報を共有した上で作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	ICF、円城寺式、JSIシートの活用をしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	基本ベースは、作成担当者が行き、朝礼にて相談し再作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	個々に合わせた活動をし、様々な体験を提供する様、心がけている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	0	0	日々の活動に目標を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	スケジュールを作成し、集団活動と個別活動を設けている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	朝礼にて打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	0	勤務形態により、全員での振り返りは難しい為、翌日の朝礼時に振り返りを行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	職員間の申し送りノートに記入し共有している。	
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画の見直しを行っているか	6	2	0	定期的ガイドラインを確認し、支援の見直しをしている。

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	児発管や主任などが参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0	主に保護者を通じてやり取りを行っているが学校の、連絡会などに参加して共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8	0	0	指示書のやり取りなどDrと連携出来ている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	0	0	新規受け入れを相談員さんより紹介いただくときなど、担当者会議を設け引継ぎを行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	1	0	直接的なやり取りはないが、相談員や保護者を通して行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	0	ZOOMによる研修を受けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	0	外出の際に交流がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	1	子ども部会や顔ネットなどの参加。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	送迎時や面談時、必要に応じて電話対応している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	0	0	保護者会を開催し研修を行った。必要に応じて面談の機会を設け助言している。
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	見学時や契約時、面談時に説明行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	適宜、送迎時や連絡帳に助言を記入するなどして行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	0	人数制限や感染対策に留意し実施した。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情窓口を設けている。苦情があった際にはすぐにスタッフで共有。保護者へ対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	おたよりを定期的に発行。ブログにて閲覧可能。
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	書庫へ管理。スマホロックの使用。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	マカトンサインや絵カードを使用している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	1	7	コロナ禍で開催せず。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	0	0	契約時、面談時に説明。おたよりにて配布するなどしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	月1回の避難訓練を実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	虐待防止研修を行い、振り返りを行った。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	0	0	活動中の抱きかかえや、シートベルトの着用などやむを得ずの身体拘束に関して説明をし同意を得た上で計画書に記載などしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	保護者を通して共有している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	ノートやファイルにて共有。